７号
AUG　31th
2019

電子機械科 NEWS

Systems　Engineering　Mechanical & Electrical

木の葉　ひかる
雲が
秋になりきつた
山頭火

残念だった溶接競技（圧力容器）大会

●７月３０日（火）標記の大会が本校実習棟（溶接実習室）で行われた。松江工高（３名〈女子１名〉）・出雲工高（４名）・江津工高（２名）・本校（２名）が参加、選手たちは３グループに分かれ制限時間５０分で圧力容器の製作に取り組んだ。

●優勝は江津工高の１年生、容器の耐圧は 11MPa〈水深：1100m〉であった。２位は出雲工高の３年生のＯ君。彼はそのリベンジで参加、２年越しで中国大会への出場の参加資格を獲得した。

●本校からは２年生の金本くん、田村玲くんが参加した。二人とも前日の練習では大会の優勝記録を遙かに上回る記録（15MPa）を出していたが、残念な結果となった。

●開会式の様子

●製作競技を終え、耐圧試験を見守る金本くんと田村くん

国家試験・国家検定に挑戦受験

●この夏休み、２年、３年生の希望者が　★国家試験＝**ボイラー2級技士**　★**小型ボイラー技士**　★国家検定＝**機械保全検定3級**　にのべ２０人が受験、次のような試験結果となった。

■ボイラー２級技士	（３年）	合格：２名
		受験：４名
■小型ボイラー	（３年）	全員合格９名
■機械保全検定３級	（３年）	合格：３名
		受験：４名
	（２年）	全員合格４名

●２日間の小型ボイラーの講習を受ける生徒たち（初日は構造などの講義、二日目は実技）